



預かる薬について

入室時に下記の内容を一緒に確認させていただきます



- ① 川崎市主治医指示書」「おくすり手帳 または、処方薬の説明書」「薬袋・容器」を確認します。
 ※エンゼルで、当日、飲む薬や頓用(解熱剤、吐き気止め)などは **薬袋ごと** お持ちください。

◎子どもの名前、本人に処方された薬か

◎いつ飲ませるか(食前、食後、または時間、頓用など)

◎最終投薬時間

◎自宅でいつも飲んでいる方法(そのまま口に入れる、水に溶かす、スポイトなど)

◎処方された薬の名前・投与量は合っているか

・粉薬：与薬量が1包に満たない場合(1/2 包など)は、家で分けて持参。

又は、薬局で分包してもらい持参。

・水薬：瓶に投与量の印が無い場合は、薬の軽量カップを持参。

・坐薬：投与量が1個に満たない場合(1/2 個など)は、家で包装の外から油性マジックで印をつけて持参。

・経口補水飲料：主治医指示書に記載の物(OS-1 など)は、未開封の物を持参。

・エピペン：主治医指示書に記載が必要ですが、記載が無くても必ず持参。



- ② 処方された薬以外で、日頃から常用している薬、皮膚に関する外用薬、解熱剤などは主治医に相談の上、必要に応じて、指示書に記載してもらいお持ちください。

- ③ 屯服薬(解熱剤、吐き気止めなど)を使用する際は、ご連絡します。



【子どもへの説明(プレパレーション)】

薬の不安を軽減し、心の準備を援助するためにプレパレーション(「エンゼルさんであいましょう」の紙芝居、エプロンシアターなど)をおこなっています。お子様が頑張っている様子などをお迎え時に保護者にお伝えし、一緒に喜び合う事で、自信をつけて次回に繋げています。

自宅でお薬を飲めなかったり、嫌がる時など、いつでもエンゼルにご相談ください。